

平成 21 年度 手話通訳技能認定試験問題

I 障害者福祉の基礎知識

II 聴覚障害者に関する基礎知識

注意事項

1. 試験開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見てはいけない。
2. 解答用紙は別に配る。解答用紙は、一枚で、左半分は「I 障害者福祉の基礎知識」、右半分は「II 聴覚障害者に関する基礎知識」の解答欄になっている。
3. 解答用紙に受験番号・氏名をまず記入すること。
4. 解答は、問題ごとに、解答用紙（マークシート）の所定の欄に記入すること。
5. 解答用紙（マークシート）の記入については、問題冊子の表紙の裏を参照すること。
6. 試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁及び解答用紙の汚れ等に気付いた場合は、手を挙げて監督者に知らせること。

マークシートの記入例

1. 氏名と受験番号の記入例

氏名が「新宿太郎」で受験番号が「900123」である場合、下記のようになる。

フリガナ	シンジュク	タロウ
氏名	新宿太郎	

注意事項

- 1.必ず鉛筆・シャープペンシル(HB)を使用すること。
- 2.(受験番号欄)及び(解答欄)は、次の正しい例のようにマークすること。
正しい例 (○→●)
悪い例 (○→~~○~~ ~~○~~ ~~○~~ ~~○~~ ~~○~~)
- 3.マークは、2の正しい例に従い、枠の外にはみ出さないように注意すること。
- 4.マークを訂正する場合は、プラスチック製消しゴムで完全に消してからマークし直すこと。

受験番号					
9	0	0	1	2	3
①	①	①	●	①	①
②	②	②	②	●	②
③	③	③	③	③	●
④	④	④	④	④	④
⑤	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤
⑥	⑥	⑥	⑥	⑥	⑥
⑦	⑦	⑦	⑦	⑦	⑦
⑧	⑧	⑧	⑧	⑧	⑧
●	⑨	⑨	⑨	⑨	⑨
⑩	●	●	⑩	⑩	⑩

2. 解答の記入例

各問には、1から4まで四つの選択肢があるので、そのうち正しい答えを一つ選び、解答用紙(マークシート)に記入すること。

[例]

1 日本の首都がある都市はどこか、下の中から一つ選びなさい。

1. 青森
2. 東京
3. 大阪
4. 熊本

正解は「2」であるので、下記のようにマークする。

問1 ① ● ③ ④

I 障害者福祉の基礎知識

1 リハビリテーションに関する記述として誤っているものを、下の中から一つ選びなさい。

1. リハビリテーションは、「更生、社会復帰、機能回復訓練」等と訳される。
2. リハビリテーションは、障害が固定した人の、機能の維持と向上に向けた医学的な治療体系のことを指す。
3. リハビリテーションは、障害がある人の社会復帰に向けた医学的、教育的、社会的、職業的訓練またはその技術の総体である。
4. リハビリテーションは、上田敏^{きとし}が障害者の「全人間的復権である」と主張し、障害者福祉の重要な理念として位置づけられている。

2 次の文の（ ）にあてはまる語句の組合せを、下の中から一つ選びなさい。

日本国政府が2007(平成19)年9月28日に署名した障害者の権利に関する条約(日本政府仮訳文)の第1条では「この条約は、すべての障害者によるあらゆる人権及び(ア)の完全かつ平等な享有を促進し、保護し、及び確保すること並びに障害者の(イ)の尊重を促進することを目的とする」と述べている。

- | | |
|------------|---------|
| 1. ア：基本的自由 | イ：自己決定権 |
| 2. ア：社会参加 | イ：固有の尊厳 |
| 3. ア：基本的自由 | イ：固有の尊厳 |
| 4. ア：社会参加 | イ：自己決定権 |

- 3 次の文章の（ ）にあてはまる最も適切な語の組合せを、下の中から一つ選びなさい。

今日、障害者施策や障害者福祉に関する審議会や協議会等に（ア）が委員として参加することは、当然のことと考えられるようになってきている。これは、障害のある人が、本来備わっている力を発揮していく（イ）の考え方にも基づいているといえる。

1. ア：支援者 イ：ストレングス (strength)
2. ア：支援者 イ：リハビリテーション (rehabilitation)
3. ア：当事者 イ：ノーマライゼーション (normalization)
4. ア：当事者 イ：エンパワーメント (empowerment)

- 4 平成 16(2004)年に改正された障害者基本法に関する記述として誤っているものを、下の中から一つ選びなさい。

1. 障害者が、可能な限り、地域において自立した日常生活を営むことができるよう配慮されなければならない。
2. 市町村は「市町村障害者計画」を策定するよう努めなければならない。
3. 都道府県は「都道府県障害者計画」を策定しなければならない。
4. 政府は「障害者基本計画」を策定しなければならない。

5 身体障害者福祉法における障害のとらえ方は何に基づいているか、下の中から一つ選びなさい。

1. 社会参加の制約の程度。
2. 機能障害の程度。
3. その人がおかれた環境。
4. 介護に要する時間の長さ。

6 次の文の（ ）にあてはまる最も適切な語の組合せを、下の中から一つ選びなさい。

世界保健機関（WHO）の国際生活機能分類（ICF）における環境因子とは、人々の生活に影響を与えるものとしての、（ア）環境や社会的環境、人々の社会的な（イ）による環境を構成する因子のことである。

1. ア：物的 イ：態度
2. ア：制度的 イ：行動
3. ア：文化的 イ：支援
4. ア：バリアフリー イ：感情

7 次の文章の（ ）にあてはまる数と語の組合せを、下の中から一つ選びなさい。

内閣府の平成20(2008)年版「障害者白書」によると、身体障害児・者と知的障害児・者と精神障害者の合計は、約（ア）万人と推計されている。

それぞれの障害別に見ると、施設（または病院）で生活している人の割合が最も大きいのは、（イ）である。

- | | |
|----------|-----------|
| 1. ア：362 | イ：精神障害者 |
| 2. ア：548 | イ：精神障害者 |
| 3. ア：724 | イ：知的障害児・者 |
| 4. ア：987 | イ：身体障害児・者 |

8 次の文章の（ ）にあてはまる語の組合せを、下の中から一つ選びなさい。

障害者の実態調査のうち、（ア）については、昭和38(1963)年に国によって実施されたが、現在は実施されていない。（ア）の人数等については、（イ）が全国の（ウ）を対象に傷病の状況等を明らかにすることを目的に、3年に1回行っている調査の結果から推計している。

- | | | |
|------------|---------------|-----------|
| 1. ア：精神障害者 | イ：厚生労働省 | ウ：医療施設 |
| 2. ア：身体障害者 | イ：全国身体障害者施設長会 | ウ：身体障害者施設 |
| 3. ア：知的障害者 | イ：都道府県知事会 | ウ：知的障害者施設 |
| 4. ア：精神障害者 | イ：精神科病院連絡協議会 | ウ：医療施設 |

9 次の文の()にあてはまる語の組合せを、下の中から一つ選びなさい。

平成18(2006)年4月に施行された障害者自立支援法においては、障害者に共通の自立支援のための各種福祉サービスが(ア)に規定されるとともに、国等の財政的負担の(イ)が規定された。

- | | |
|----------|-------|
| 1. ア：一元的 | イ：軽減化 |
| 2. ア：種類別 | イ：義務化 |
| 3. ア：種類別 | イ：軽減化 |
| 4. ア：一元的 | イ：義務化 |

10 障害者自立支援法によるサービスの再編により、身体障害者福祉法に規定される施設ではなくなったものを、下の中から一つ選びなさい。

1. 視聴覚障害者情報提供施設
2. 補装具制作施設
3. 福祉ホーム
4. 盲導犬訓練施設

- 11 次の文章の（ ）にあてはまる最も適切な語の組合せを、下の中から一つ選びなさい。

障害者ケアマネジメントとは、ケアマネジメントを希望する者の（ア）に基づいて（イ）を作成し実施することである。それは、ニーズとサービスを適切に結びつけ、調整を図り、資源の改善や開発を推進する援助方法である。

- | | |
|-----------|--------|
| 1. ア：意思能力 | イ：処遇計画 |
| 2. ア：意向 | イ：ケア計画 |
| 3. ア：意向 | イ：治療計画 |
| 4. ア：障害程度 | イ：治療計画 |

- 12 次の文の（ ）にあてはまる語句の組合せを、下の中から一つ選びなさい。

国の平成20(2008)年度予算において実施された障害者自立支援法の抜本的な見直しにおける緊急措置には、（ア）や事業者に対する（イ）などが含まれた。

- | | |
|------------------|------------|
| 1. ア：利用者負担の平等化 | イ：激変緩和措置 |
| 2. ア：工賃控除の撤廃 | イ：日割り化の見直し |
| 3. ア：利用者負担の更なる軽減 | イ：激変緩和措置 |
| 4. ア：1割負担上限の引き上げ | イ：日割り化の見直し |

13 次の文の()にあてはまる語の組合せを、下の中から一つ選びなさい。

障害者自立支援法に基づく基準では、居宅介護の適切な支援を行うものとして各指定居宅介護事業者に(ア)の配置が義務付けられ、(イ)の作成や当事者及びその家族への説明及び(イ)の交付が課せられている。

- | | |
|----------------|-------------|
| 1. ア：サービス提供責任者 | イ：居宅介護計画 |
| 2. ア：サービス適正化委員 | イ：居宅介護計画 |
| 3. ア：サービス監視責任者 | イ：苦情申し立て受付書 |
| 4. ア：サービス運用責任者 | イ：介護改善計画 |

14 次の文の()にあてはまる数と語の組合せを、下の中から一つ選びなさい。

「障害者の雇用の促進等に関する法律」による障害者雇用率を達成していない民間企業(常用労働者数301人以上/平成21(2009)年4月1日現在)がその不足数に応じて納付する(ア)は、不足する障害者1人につき月額(イ)万円である。

- | | |
|---------------|------|
| 1. ア：障害者未達成罰金 | イ：5 |
| 2. ア：障害者雇用納付金 | イ：5 |
| 3. ア：障害者雇用納付金 | イ：10 |
| 4. ア：障害者調整金 | イ：10 |

15 次の文の（ ）にあてはまる語を、下の中から一つ選びなさい。

平成19（2007）年厚生労働省策定の『「福祉から雇用へ」推進5か年計画』の中で、就労支援の抜本的強化のために一般就労に向けた支援を行う（ ）が実施されている。

1. 就労対策事業
2. 雇用促進事業
3. 就労応援事業
4. 就労移行支援事業

16 次の文の（ ）にあてはまらない語を、下の中から一つ選びなさい。

障害者自立支援法に基づく、地域生活支援事業は、自治体が地域の特性等に
応じて、柔軟に実施することができる事業で、（ ）はその一つである。

1. コミュニケーション支援事業
2. 移動支援事業
3. 日常生活用具給付等事業
4. 共同生活援助事業

17 障害者や障害児を対象とした福祉サービスや機関と、それらを規定している法律との組合せとして誤っているものを、下の中から一つ選びなさい。

1. 身体障害者更生相談所 —— 身体障害者福祉法
2. 知的障害者相談員 —— 知的障害者福祉法
3. 身体障害者手帳 —— 障害者自立支援法
4. 肢体不自由児施設 —— 児童福祉法

18 障害者や障害児を対象とした福祉サービスに関する記述として誤っているものを、下の中から一つ選びなさい。

1. 知的障害者相談員が福祉事務所に配置されている。
2. 精神保健福祉相談員が保健所や精神保健福祉センターに配置されている。
3. 障害者自立支援法に基づく障害者相談支援事業が市町村の必須事業とされている。
4. 障害児施設に平成18(2006)年10月から利用契約制度が導入された。

19 バリアフリー新法に関する記述として誤っているものを、下の中から一つ選びなさい。

1. ハートビル法と交通バリアフリー法を統合し、一体的に運用することとしたもので、正式名称は、「高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律」である。
2. バリアフリー化の義務を負う対象者として、建築主等や公共交通事業者等に加え、道路管理者・路外駐車場管理者等・公園管理者等を規定している。
3. 市町村は、バリアフリー化を図ることが必要な一定の地区を重点整備地区とし、バリアフリー化事業の推進に関する基本構想を作成することができる。
4. ソフト面の強化として、移動円滑化措置がとられたエレベーターや駐車施設の付近には、誘導案内員の配置を規定している。

20 「心身喪失等の状態で重大な他害行為を行った者の医療及び観察等に関する法律」について、次の文の（ ）にあてはまる語の組合せを、下の中から一つ選びなさい。

心神喪失または心神耗弱の状態で重大な他害行為を行い（ア）が確定した人に対して、医療及び観察を受けさせるべきかどうかを（イ）が（ウ）に申し立てることになっている。

- | | | |
|----------------|-------|---------|
| 1. ア：不起訴処分か無罪等 | イ：弁護士 | ウ：家庭裁判所 |
| 2. ア：有罪 | イ：検察官 | ウ：地方裁判所 |
| 3. ア：不起訴処分か無罪等 | イ：検察官 | ウ：地方裁判所 |
| 4. ア：執行猶予付き有罪 | イ：弁護士 | ウ：家庭裁判所 |

Ⅱ 聴覚障害者に関する基礎知識

1 聴覚障害者(10メートル離れた所で90デシベルの警音器の音が聞こえない)が普通自動車を運転する場合、守るべき条件として誤っているものを、下の中から一つ選びなさい。

1. 専ら人を運ぶためのつくりをした普通自動車を運転すること。
2. 聴覚障害者標識を付けること。
3. ワイドミラーを付けること。
4. クローバーマークを付けること。

2 総務省が策定した「視聴覚障害者向け放送普及行政の指針」(平成19(2007)年10月30日)で、その定義が拡大され、新たに「字幕付与可能な放送番組」に含まれることになった番組を、下の中から一つ選びなさい。

1. 外国語の番組
2. 複数人が同時に会話を行う生放送番組
3. 大部分が器楽演奏の音楽番組
4. 大部分が歌唱の音楽番組

- 3 次の文の（ ）にあてはまる語句の組合せとして正しいものを、下の中から一つ選びなさい。

財団法人全日本ろうあ連盟、社団法人全日本難聴者・中途失聴者団体連合会を中核として、民間企業の協力により平成10(1998)年に特定非営利活動法人（ア）が設立され、全番組に「手話と字幕」を付加した（イ）の放送が開始された。

- | | |
|--------------------|------------|
| 1. ア：CS聴覚障害者放送統一機構 | イ：目で見るとテレビ |
| 2. ア：BS障害者放送統一機構 | イ：目で見るとテレビ |
| 3. ア：BS聴覚障害者統一機構 | イ：目で聴くとテレビ |
| 4. ア：CS障害者放送統一機構 | イ：目で聴くとテレビ |

- 4 厚生労働省が平成18(2006)年度に実施した身体障害者実態調査に関する記述として誤っているものを、下の中から一つ選びなさい。

1. 身体障害者数（在宅）は、平成13(2001)年度調査と比較すると、増加している。
2. 聴覚・言語障害者数の全体に占める割合は、平成13(2001)年度調査と比較すると、増加している。
3. 18歳未満の身体障害児数（在宅）は、平成13(2001)年度調査と比較すると、増加している。
4. 18歳未満の聴覚・言語障害児数の全体に占める割合は、平成13(2001)年度調査と比較すると、ほぼ同じである。

5 厚生労働省が平成18(2006)年に実施した身体障害者実態調査で挙げられている、聴覚障害者の用いるコミュニケーション手段を、使用割合の高い順に並べるとどうなるか、下の中から一つ選びなさい。

ア：補聴器や人工内耳等の補聴機器

イ：筆談・要約筆記

ウ：読話

エ：手話・手話通訳

1. ア→イ→ウ→エ
2. ア→イ→エ→ウ
3. イ→ア→ウ→エ
4. イ→ア→エ→ウ

6 次の文の()にあてはまる語の組合せを、下の中から一つ選びなさい。

手話通訳事業は、(ア)で(イ)に指定されているので、この事業を行うものは社会福祉法人の設立を申請することができる。

- | | |
|---------------|-------------|
| 1. ア：社会福祉法 | イ：第一種社会福祉事業 |
| 2. ア：身体障害者福祉法 | イ：第一種社会福祉事業 |
| 3. ア：社会福祉法 | イ：第二種社会福祉事業 |
| 4. ア：身体障害者福祉法 | イ：第二種社会福祉事業 |

7 聴覚障害者情報提供施設の業務に関する記述として誤っているものを、下の
中から一つ選びなさい。

1. 聴覚障害者用字幕（手話）入りビデオテープの制作および貸出事業を主たる業務とし、手話通訳者の派遣などを行う。
2. 情報機器の貸出し等コミュニケーション支援事業および聴覚障害者に対する相談事業を行う。
3. 関係行政機関および障害者団体等と協力し、聴覚障害者の文化、学習活動、レクリエーション活動等を援助する。
4. 障害者団体および関連団体を管理・監督して、その連絡調整にあたり、定期的な会議等を開催し、指導助言を行う。

8 聴覚障害のある教員として先駆的な活躍をしたのはどれか、下の中から一つ
選びなさい。

1. 吉川金造
2. 石川倉次
3. 佐藤在寛
4. 五代五兵衛

9 音が中耳を伝わる道筋として正しいのはどれか、下の中から一つ選びなさい。

1. 槌骨 ^{つち} → 砧骨 ^{きねた} → 鐙骨 ^{あぶみ}
2. 砧骨 → 鐙骨 → 槌骨
3. 鐙骨 → 槌骨 → 砧骨
4. 砧骨 → 槌骨 → 鐙骨

10 1歳程度の聴覚障害児の聴力検査として適切でないものを、下の中から一つ選びなさい。

1. 語音聴力検査
2. 条件詮索^{せんさく}反応聴力検査
3. 遊戯聴力検査
4. 聴性脳幹反応聴力検査

11 人工内耳に関する記述として正しいものを、下の中から一つ選びなさい。

1. 耳に全部埋め込む人工臓器で、聞こえる人の耳と同じ機能を果たす。
2. 人工的な鼓膜を取り付けて、聞こえるようにする。
3. 音の情報をある程度分析して、それを耳の神経に直接伝える。
4. 体外の装置で音を分析して、その結果を鼓膜に伝える。

12 純音気導聴力検査において、心因性難聴の場合に最も多く見られるオーディオグラムの型はどれか、下の中から一つ選びなさい。

1. 茶托^{ちやく}型（鍋^{なべ}型）
2. 高音急墜型
3. 山型
4. dip型

13 聴覚障害者である生徒に対する教育を行う特別支援学校の主として専門学科において開設される教科にあてはまらないものを、下の中から一つ選びなさい。

1. 理療
2. 印刷
3. クリーニング
4. 歯科技工

14 次の文の()にあてはまる語の組合せを、下の中から一つ選びなさい。

純音聴力検査の結果を表示するオージオグラムの形式は、横軸に(ア)、縦軸に(イ)をとるよう定められている。

- | | |
|------------|---------|
| 1. ア：聴力レベル | イ：デシベル |
| 2. ア：デシベル | イ：ヘルツ |
| 3. ア：周波数 | イ：聴力レベル |
| 4. ア：周波数 | イ：ヘルツ |

15 次の文の()にあてはまる語の組合せを、下の中から一つ選びなさい。

わが国の聴覚障害児教育のはじまりとされる(ア)は、明治11(1878)年、(イ)によって開設された。

- | | |
|--------------------------|---------|
| 1. ア：京都盲 ^あ 啞院 | イ：古河太四郎 |
| 2. ア：楽善会訓盲院 | イ：古河太四郎 |
| 3. ア：東京訓盲啞院 | イ：小西信八 |
| 4. ア：東京盲啞学校 | イ：小西信八 |

16 次の文の()にあてはまる語の組合せを、下の中から一つ選びなさい。

(ア)において、「手話通訳事業」とは、聴覚、言語機能または音声機能の障害のため、音声言語により(イ)を図ることに支障がある身体障害者につき、手話通訳等に関する便宜を供与する事業をいうと規定されている。

- | | |
|---------------|--------|
| 1. ア：教育基本法 | イ：意思交流 |
| 2. ア：社会福祉法 | イ：意思伝達 |
| 3. ア：身体障害者福祉法 | イ：意思疎通 |
| 4. ア：障害者基本法 | イ：意思交換 |

17 次の文の（ ）にあてはまる数および語の組合せを、下の中から一つ選びなさい。

両耳の聴力レベルが（ ア ）デシベル以上の者は、指定医師の診断書等を添えて、その居住地の（ イ ）に身体障害者手帳の交付を申請することができる。

1. ア：60 イ：市町村長
2. ア：60 イ：福祉事務所
3. ア：70 イ：身体障害者更生相談所
4. ア：70 イ：都道府県知事

18 NHK放送受信料の減免に関する記述として誤っているものを、下の中から一つ選びなさい。

1. 住民基本台帳による世帯主が身体障害者手帳を所持する聴覚障害者である場合は、NHK放送受信料が全額免除される。
2. 障害者支援施設等に入所している聴覚障害者が施設内の住居で受信する場合は、NHK放送受信料が全額免除される。
3. 身体障害者手帳を所持する者のいる世帯で福祉事務所長または町村長が貧困な世帯と認める場合は、NHK放送受信料が全額免除される。
4. 生活保護を受けている聴覚障害者は、NHK放送受信料が全額免除される。

19 次の文の（ ）にあてはまる語を、下の中から一つ選びなさい。

ロチェスター法 (Rochester method) は、1878 年にロチェスターろう学校で行われたのがその始まりであるが、この方法では（ ）を用いて指導をはかろうとするのが特徴である。

1. 手 話
2. 読 話
3. 文 字
4. 指文字

20 伝音難聴に関する記述として正しいものを、下の中から一つ選びなさい。

1. 音は増幅してもほとんど聞こえない。
2. 音声を増幅しても、聞き分け難いことが多い。
3. 音声を増幅すれば、かなり明瞭に聞き取れる。
4. リクルートメント (補充) 現象がある。